

ガイドヘルパーで街に出ませんか？

一緒にお出かけが仕事です！



ガイドヘルパーは知的障害者の外出を支えています

ガイドヘルパーは、一人で外出することが困難な知的障害者の介助を行う仕事です。買い物などの日常的な外出から、映画鑑賞などの余暇活動まで、ひとりひとりに合わせたサポートをすることで、知的障害者の社会参加を促し、生活を豊かにしています。誰もが地域の中で自分らしく生きていくためのお手伝い、あなたもしてみませんか？

☑️ **ガイドヘルパー**はこんな方にオススメ！

1つでも
当てはまれば
OK

- ☑️ 新しいことを始めたい
- ☑️ 人と接することが好き
- ☑️ 柔軟に働きたい（短時間でもOK）
- ☑️ 外出や体を動かすことが好き
- ☑️ 地域社会の役に立ちたい
- ☑️ 旧ヘルパー2級等の資格を活かしたい

お問合せ先

TEL：03-3220-4510

Eメール：with@itarucenter.com

担当者：山崎

時間：10時～17時（月～金）

お問合せは
お気軽に！
見学受付中！

杉並の地で50年、知的障害者支援を続けています

社会福祉法人いたるセンター
地域ケアセンター サポートウイズ

〒167-0043

東京都杉並区上荻1-14-8 メゾピアノ荻窪1階

http://www.itarucenter.com/10_with

いたる
ITARU CENTER



ガイドヘルパーの1日の流れ

短時間（1時間）の場合

16:00 待ち合わせ

徒歩

16:20 スーパーで買い物

徒歩

お店の人とのやりとりの橋渡しをします

17:00 自宅



長時間（5時間）の場合

10:00 自宅

駅 駅で切符を買う
お手伝いをします

移動（電車）

10:30 博物館

・昼食
・買い物

カラオケや動物園、地域のイベントに行くことも！

移動（電車）

駅

15:00 自宅

利用者と周囲の安全に気を配ります！



ガイドヘルパーのいいね！

現役ヘルパーの声を集めました

利用者のこだわり、好みに合わせてプランを練ることにやりがいを感じています！



60代男性
（週5回勤務）

月に1回、短時間でも自分が人の役に立てることがうれしいです！



40代女性
（月1回勤務）

新たな出会いや経験から、視野が広がり、自分の成長に繋がっていると感じています！



20代男性
（週1回勤務）

ガイドヘルパーできるかな？疑問解決 Q&A

Q1 利用者さんはどんな人？ヘルパーは何をすればいいの？

A1 一口に知的障害といっても、その程度は様々です。人や物をうまくよけることができない人、店員さんとのコミュニケーションが難しい人、会話はできるけれどお金の管理が苦手な人…。その人に応じたサポートを行います。

Q2 障害者の方と接するのも福祉の仕事も初めて。こんな私でもできますか？

A2 支援の組み合わせは、利用者とヘルパーの相性を見て決めています。また、初めての組み合わせの時など不安がある時にはスタッフが支援に同行します。研修や定期的なヘルパー会議など、充実したサポート体制を用意しています。

ガイドヘルパーになるには？

問合せ・見学

まずは見学してみましょう！不明点は同行スタッフに何でもご質問下さい！

研修

約4日（講義＋実習）の研修を受講すると、ガイドヘルパー資格が取得できます。

※旧ヘルパー2級以上の方は免除

新ガイドヘルパー誕生

サポートウイズにご登録いただき、ガイドヘルパーとして活動開始です！

この印刷物は「東京ホームタウンプロジェクト（<https://hometown.metro.tokyo.jp/>）」のもと「ママボノ（<http://mamabono.org/>）」ボランティアプログラムにより作成されました

ママボノ
mamabono

